

# NPO法人日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト 30年のあゆみ

この年表は、HAT-J創立後30年の歩みを会報記事を参考に主要な行事等を取りまとめ、整理したものです。したがって、会報に記事が掲載されなかった行事等は欠落している場合があることをお断りいたします。

紙幅の関係上、定期的もしくは連続的に実施している清掃登山・クリーンハイク等の行事は、一定の時期の当該項目に「※以後連続的に実施」等と付記するなど記載の簡略化を行っています。特に、清掃登山や東北応援プロジェクトが行った登山・ハイキングの活動の詳細は会報を参照願います。

---

## 前 史

1989年、エドモンドヒラリー卿の呼びかけに応じ世界の主要な登山家がTRUSTEE（財団理事）を引き受けて、Himalayan Adventure Trust（HAT、後に、Himalayan Environment Trust（HET）に改称）という名の組織をつくり、登山者の立場でヒマラヤを始めとする世界の山岳地帯の自然保護活動に取り組み始めました。日本からは、田部井淳子がTRUSTEEとしてお誘いを受け、協力することになりました。

1990年3月にインドのニューデリーで開かれたヒマラヤ地域の自然保護に関する第1回国際シンポジウムには、日本から日本山岳会の山田会長や日本山岳協会の沢村副会長等が、田部井淳子とともに出席、席上第1回のシンポジウムを日本で引き受けてほしいとの要請を受けました。

山岳地域の環境保護は、日本でも無視できない問題であるとの認

識から、日本山岳会、日本山岳協会、日本勤労者山岳連盟、日本ヒマラヤ協会の4団体が相談し、日本でもHimalayan Adventure Trust of Japan (HAT-J) を設立し、田部井淳子を中心に4団体の協力のもと、国際シンポジウムの開催にむけて国内での取り組みを開始し、1990年10月16日に発足に至りました。

---

## 1990年

10月16日 東京・六本木の国際文化会館で発会式

---

## 1991年

- 1月13日 第1回公開講座  
(シンポジウム「ヒマラヤの自然を汚染しないために」)
- 4月3日 第2回公開講座  
(講演「アメリカの自然環境保護」岡島成行)
- 5月15日 会報「HAT-J NEWS」第1号発行(以後年4回発行)
- 6月9日 丹沢山清掃登山(本部・勤労者山岳連盟神奈川県支部共催)
- 7月13日 第3回公開講座  
(「ヒマラヤの60年と環境保全」・堀田、今西、山瀬、大西)

### 会報「HAT-J NEWS」

会報は2021年9月発行の最終号まで121回にわたって発行。各号で、山岳環境保護に関する論考や専門家の研究、分析、幅広い山岳関係者の意見や実践、総会の内容や様々な活動報告などを掲載。2021年9月末のHAT-J解散に伴い、会報の全号を収録したDVDを作成した。

- 9月15日～16日 穂高吊り尾根清掃登山 (HAT-J富山主催)  
11月9日～10日 山岳環境保護国際シンポジウム 東京会議 (昭和女子大学)  
11日～13日 富山会議

---

## 1992年

- 2月21日 臨時総会 (岸記念体育館)  
5月9日 通常総会 (全郵政会館)  
6月14日 高尾山清掃登山 (本部主催)  
8月22日～29日 第1回国際交流青少年環境体験登山 (富士山／立山)  
28日～29日 三ノ窓清掃登山 (HAT-J富山主催)  
11月11日～25日 エベレスト街道清掃トレッキング

■「山岳環境保護国際シンポジウム東京会議報告書」刊

■「The International Symposium on Conservation of Mountain Environments」刊

### 清掃登山

国内外の山に入る登山者の増加のなかで、入山者が山に残すゴミも増加し、環境、景観その他大きな社会問題となるなかで、登山者自らが、ゴミを持ち帰ることがこの問題の解決につながると考え、登山者にゴミの持ち帰りを呼びかけるとともに、心無い登山者が山に残したゴミを回収する取り組み。

ゴミの回収のために山に入るだけでなく、山に行くときに、ゴミ袋をもって行き、気がついたゴミを拾うだけでも大きな効果があることから、HAT-Jでは、日頃山に行くときもこの行動を心がけている。

---

### 国際交流青少年環境体験登山

アジアの青少年 (高校生) を対象に、国際交流と環境教育の場として、清掃登山、フォーラム、交流会などを組み合わせたプログラムで、毎年1回、合計15回実施している。第1回目の富士山以降、韓国、中国 (2回)、ネパール、パキスタン、カザフスタン、インド、日本 (6回)、香港、台湾で開催している。

---

## 1993年

- 1月23日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「ヨーロッパアルプスの現状」加藤滝男）
- 5月22日 通常総会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「アンターティックウオーク報告」吉川謙二）
- 7月7日 シンポジウム「ガス・カートリッジに関する問題点」
- 9月1日～6日 第2回国際交流青少年環境体験登山（韓国・雪岳山）
- 11月8日 ルクラ焼却炉プロジェクトに環境事業団地球環境基金助  
成金決定
- HETトラスティ会議（サンフランシスコ・田部井出席）

---

## 1994年

- 1月29日 新春懇親会（岸記念体育館／  
講演「元気を出してがんばろう」田口幸子）
- 4月5日 ルクラ焼却炉完成
- 5月28日 通常総会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「山を歩いて思うこと」木下是雄元学習院大学長）
- 5月29日 新緑ハイク（安達太良山／主管：HAT-J福島）
- 6月12日 御岳山清掃登山（本部主催）

### ルクラ焼却炉プロジェクト

ネパール、エベレスト街道の玄関口・ルクラに焼却炉を設置する「ルクラ焼却炉プロジェクト」が総会の承認を得てスタート。環境事業団地球環境基金の補助金を得て1993年度に焼却炉の設計、製作、据え付けを実施。1994～1995年以降その運営・管理を補助事業として実施。1996年からのHAT-Jの自己資金による運営・管理を経てSPCCに移管。

- 6月16日～29日 インド／ガンゴトリ・トレック（HET主催）
- 8月26日 HET理事会（ニューデリー／田部井淳子出席）
- 8月23日～28日 第3回国際交流青少年環境体験登山（北海道・トムラウシ山）
- 「テイクイン、テイクアウト－もう一つの冒険、山岳の環境を汚染しないために－」刊
- ＜清掃登山＞御岳山（6月12日）、会津磐梯山（7月9日～10日）、五色ヶ原（10月1日）以後、毎年実施

---

## 1995年

- 1月28日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／講演「エコツーリズム」真板昭夫）

### 清掃登山

登山道等におけるゴミの問題が深刻になるなか、山岳環境保護を登山者自らが取り組むとともに、山のゴミ問題を社会に、登山者に訴えることを目的として清掃登山に取り組んでいます。

当初は、いくつかの山を対象に、関係団体の協力を得て取り組み始めた清掃登山も、各地域に広がり、HAT-Jの支部の設立が進む中、各支部主催の清掃登山（名称はさまざま）が旺盛にとりくまれ、現在では支部が清掃登山の主要な担い手となって展開されている。この取り組みの結果、山のゴミは大きく減少している。

---

### りんごプロジェクト2000

ネパール・クーンブ地方でりんご園開設と苗木の配布行う事業で、りんごの植樹を通じて、環境保護に対する関心を広げることを目的にしています。

ネパール側パートナー SPCCの協力のもと第1段階は、「ニッセイ緑の財団」との共同事業として展開し、10年間の期限到来により終了。第2段階は、株式会社アルソア本社の助成を得てSPCCと共同して事業を進め、その後、HAT-Jの自己資金による運営を経て、地元に移管した。

- 3月5日 東海支部設立
- 5月27日 通常総会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「チョモランマを語る」神崎忠男）
- 5月29日 新緑ハイク（猫魔ヶ岳・雄国沼）
- 6月23日～28日 エベレストウイメンズサミット1995（東京／富士山）
- 8月20～27日 第4回国際交流青少年環境体験登山（中国・長白山）
- 9月7日 HET理事会（ロサンジェルス・橋本しをり出席）
- 11月29日 会員懇談会（以後、毎月1回開催）

■この年までに福島支部、山形支部設立

<清掃登山>全国各地・各支部

## 1996年

- 1月25日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「シゲさんのひとり旅88ヶ国」金井重）
- 5月25日 通常総会（国立オリンピック記念青少年総合センター／  
講演「旧ソ連の山々の自然の今日そして明日」  
ユーラシア登山協会会長ドワルド・ムイスロフスキー）
- 26日 新緑ハイキング（和尚山）
- 6月15日 北海道支部設立
- 7月20日 りんご通信創刊（年2回発行）
- 11月1日 HAT-J講演会（「地球北から南から」高野孝子）
- 12月27日～1997年1月3日 第5回国際交流青少年環境体験登山  
（ネパール・アンナプルナ地域）

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 1997年

- 1月18日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「日本百名山123日連続踏破」重廣恒夫）
- 2月3日 HAT-J事務所、本駒込に移転
- 2月5日～16日 第1回りんご植樹ツアー（以後、毎年実施）
- 5月24日 通常総会（国立オリンピック記念青少年総合センター／  
講演「地球環境の現況」山瀬一裕）
- 25日 新緑ハイキング（額取山）
- 7月5日 青森支部設立
- 8月20日～25日 尾瀬フォーラム（第6回国際交流青少年環境体験登山）  
講演：エドモンド・ヒラリー卿
- 9月11日 林田正幹さんを偲ぶ会（実行委員会主催）
- 10月10日 北陸支部設立
- 11月21日 HAT-J懇談会（山のトイレ）
- <清掃登山>全国各地・各支部

### 山のトイレ問題（トイレプロジェクト）

登山者の増加にともない、ゴミ問題とともに山に入る登山者の使用するトイレの問題が深刻になっています。山にあるトイレは地域的制約からその処理の困難さもあり、水質の汚濁などさまざまな問題がある。そこで、私たち自身ができる行動として、山小屋などのトイレで使用した神を分別することで処理をやすくすることが必要と、トイレに掲示するステッカーを作成し、山小屋などで活用してもらっています。また、この問題に関心をもつ諸団体との協力などを進めおり、また、自らの排泄物の持ち帰りについて啓発している。

トイレ問題に取り組む枠組みとして、トイレプロジェクトを立ち上げ、以降、様々な活動、携帯用トイレの普及などを継続的に取り組んでいる。

---

## 1998年

- 1月24日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「ひぎの痛みを治す」大森薫雄）
- 25日 新春ハイク（丹沢・大山）
- 4月20日 ネパール国際山岳博物館建設募金取り組み開始  
（12月まで。総額125万6,200円）
- 5月23日 通常総会（国立オリンピック記念青少年総合センター／  
講演「山に登る者は森を見よう」北村節子）
- 24日 新緑ハイク（東吾妻山）
- 8月11日～12日 環境体験那須キャンプ
- 9月23日～10月4日 りんご定着調査
- 12月12日 山岳環境チャリティバザー（沼尻高原ロッジ）

■「青少年尾瀬国際フォーラム報告書」刊

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 1999年

- 1月19日 テイクイン・テイクアウト制作委員会  
（第1回。以後、適宜開催）
- 23日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「カメラが見た山の世界」羽根田英治）
- 24日 新春ハイク（子の権現）
- 2月21日～28日 第3回植樹ツアー
- 4月4日 高所登山、事故と環境対策研修会
- 5月22日 通常総会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「若さを維持する健康法」脇坂順一）
- 8月22日～28日 第7回国際交流青少年環境体験登山  
（パキスタン・アユブ国立公園）
- 11月30日 山岳環境チャリティバザー（沼尻高原ロッジ）

■ホームページ開設

■「フィールドマナーノート」刊

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2000年

- 1月7日 T.M大賞『特別賞』受賞（トラベル懇話会主催）  
22日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「山なんて嫌いだった」市毛良枝）
- 1月23日 新春ハイク（湯坂道）
- 2月20日～3月1日 ワークショップ in NEPAL
- 4月9日 国際交流アジア青少年指導者環境会議（昭和女子大学）  
講演会（「エベレストの環境報告」田部井淳子、  
各国代表（6ヶ国）も講演）
- 29日 環境庁長官賞受賞（国際貢献部門で環境庁長官から）
- 5月27日 通常総会（東京体育館）
- 7月1日 アニバーサリーミーティング（東京体育館）
- 8月22日～30日 国際交流青少年環境体験登山（台湾・雪山東峰）
- 10月21日 創立10周年記念式典・祝賀会  
山岳環境・青年の主張  
（講演会：田上幸太、徳山いつか、橋本祥平、篠原暁子）
- 11月4日～5日 奥会津エコハイク（三島町・三坂山、フォーラム）
- 12月9日 山岳環境チャリティバザー

### 奥会津エコハイク

奥会津地域の振興を目的に都会と現地の交流を促進、あわせて奥会津地域の自然を生きし、自然を楽しむ企画として、現地自治体の協力のもと、各季節、各地域の特質を生かした自然体験、ハイキングなどの企画。16回開催した。

■「TAKE IN TAKE OUT (テイクイン・テイクアウト)」刊  
(日本語版1月発行／英語版3月発行)

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2001年

- 1月20日 新春懇親会 (雙葉学園同窓会ホール／  
講演「槍ヶ岳とともに」 穂苅康治)
- 1月24日～25日 奥会津エコハイク (昭和村・スノーシュー)  
28日 新春クリーンハイク (鋸山)
- 5月10日 全国山岳トイレスンポジウムin松本  
26日 通常総会
- 6月30日～7月1日 第3回奥会津エコハイク (只見町、蒲生岳)  
※以後連続して開催
- 7月8日～11日 エコ・アルプス21 in松本 (松本市、美ヶ原、槍ヶ岳)
- 8月23日～29日 国際交流青少年環境体験登山2001 in松本  
(松本、美ヶ原、北穂高岳、焼岳ほか)
- 8月25日～26日 山のオーバーユースについての意識調査実施  
26日 全国一斉清掃登山 (全国20ヶ所)
- 9月10日 自然保護山岳環境交流懇談会  
30日 HAT-J創立10周年記念期間終了
- 10月6日～7日 奥会津エコハイク (伊南村、オレンジ山)
- 12月8日 山岳環境チャリティバザー
- <清掃登山>全国各地・各支部
- 

## 2002年

- 1月19日 新春懇親会 (雙葉学園同窓会ホール／  
講演「海外登山事情に」 貫田宗男)

- 20日 新春クリーンハイク（高尾山）
- 3月13日 HAT-J環境塾（環境保護団体グリーンピースの活動と課題  
講師：桜井淳子）※以後、随時開催
- 23日～31日 りんご植樹ツアー
- 5月25日 通常総会（東京都体育館）
- 26日 新緑クリーンハイク（生藤山）
- 7月6日 富士山エコ・フォーラム（富士宮市文化会館）
- 12日 オーバーユース対策委員会調査結果発表  
（山岳エコツーリズムフェスティバルin北海道）
- 9月7日～15日 国際山岳年ユースエベレスト環境視察（ネパール・中国）
- 10月9日～10日 ネパールのりんご同窓会（忍野高原・富士学園）
- 12月14～15 山岳環境チャリティバザー
- 山のオーバーユースについての実態把握アンケート報告書  
<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2003年

- 1月18日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「イヌワシが人工巣棚から巣立った」 佐藤淳志）
- 19日 新年山行（高尾山）
- 3月22日～4月2日 アップル植樹ツアー
- 4月12日 国際山岳環境集会（雙葉学園同窓会ホール）

### HAT-J環境塾

山岳環境保護に関連する様々な問題を互いに学びあう場として、ゲストをお招きしてお話をしていただき、お互いに議論を深めるための企画。はっとぢえい自然トークに受け継がれていく。

- 5月24日 通常総会（トヨタ九段ビル）／  
講演会「登山と健康」堀井昌子
- 25日 奥多摩春の山野草観察会
- 8月6日～14日 リンゴ育成状況調査兼焼却炉現況調査（ネパール）
- 8月22日 ビアパーティ
- 10月11日～13日 第1回HAT-J全国集会（福島県・磐梯高原）
- 11月1日～2日 奥会津エコツアー（福島県・昭和村）
- 9日 芋煮会（埼玉 巾着田河原）
- 15日～16日 ネパールりんご同窓会（日光清流荘）
- 4日～5日 奥会津エコハイク（三島町・三坂山、フォーラム）
- 12月9日 山岳環境チャリティバザー
- 26日～30日 国際交流青少年環境体験登山（香港）
- 浄土平自然情報センターパネル作成（受託事業）
- <清掃登山>（全国各地・各支部）
- 

## 2004年

- 1月24日 新春懇親会（むあんたいなべ）／  
講演会「日航機による大気観測と今後の計画」末長民樹
- 1月25日 新春ハイク（関八州展望台）
- 3月13日～14日 奥会津エコツアー（福島県・伊南村／南郷村）
- 22日～4月2日 アップル植樹ツアー
- 5月15日 通常総会（エフプラザ）／  
講演会「ここまで進化した山のトイレ」上幸雄
- 7月21日 はっちえい自然トーク（夏の天気図 講師：城所邦夫）
- 8月23日～30日 国際交流青少年環境体験登山（カザフスタン）
- 9月5日 HAT-J事務所を飯田橋に移転
- 12日 はっちえい自然ウォーク（日光・鳴虫山）

18日～19日 第2回HAT-J全国集会（富山県・国立立山少年自然の家）  
10月31日～11月4日 りんご研修生来日  
11月5日～6日 りんご同窓会  
7日 芋煮会（以後、原則として毎年1回実施）  
＜清掃登山＞全国各地・各支部

---

## 2005年

1月29日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「森の樹と木」 中島孝雄）  
4月9日 はっどちえい自然ウォーク（武甲山）※以後7回実施  
19日 はっどちえい自然トーク（山菜の見分け方）※以後8回開催

### はっどちえい自然トーク

山、登山、山岳環境保護などに関するさまざまな知識を得ることができる場として開催。講師にお話をいただくミニ講演会のような企画ですが、参加者と講師の交流も目的にしています。以前実施していた「HAT-J環境塾」をより進化させ、発展させた企画。以降様々な形で継続実施してきた。

### はっどちえい自然ウォーク

清掃登山、クリーンハイクなど様々な形で実施してきた山行を、より積極的に実施していくことを目的に、あたらしいネーミングのもと実施していくもの。以降、様々な形で継続実施してきた。各地域で実施される清掃登山・クリーンハイクも継続的に実施。

### 芋煮会

会員交流の場の一環の屋外行事として年1回秋に開催。ハイキングのあと、みんなで芋煮を楽しむ企画。開催場所は東京近郊の河原など。

- 5月28日 通常総会（全水道会館）／  
講演会「全員がキリマンジャロ山頂に立った」山田淳
- 6月4日～5日 第3回HAT-J全国集会（愛知県・サンパレア瀬戸）
- 8月23日～28日 国際交流青少年環境体験登山（富士山）
- 10月22日～23日 奥会津エコハイク（南郷村）※以後1回実施
- 11月2日～3日 りんご収穫祭
- <清掃登山>全国各地・各支部
- 

## 2006年

- 1月18日 はとちえい自然トーク（新春山の話）※以後2回開催
- 28日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「女子合同登山隊での環境保護活動」橋本しをり）
- 29日 はとちえい自然ウォーク（丹沢大山）※以後9回実施
- 6月3日 通常総会（全水道会館）／  
講演会「登山者の見た山の環境」大蔵喜福
- 8月16日～25日 国際交流青少年環境体験登山2006 inインド
- 9月2日～3日 第4回HAT-J全国集会（山形県・東北公益文科大学）
- 11月3日 芋煮会（奥多摩園）
- 10日～15日 HAT-J15周年記念事業  
「中国桂林国際市民徒歩大会」参加
- <清掃登山>全国各地・各支部
- 

## 2007年

- 1月20日 新春懇親会（雙葉学園同窓会ホール／  
講演「雑誌編集者から山小屋の管理人へ」古館尚樹）
- 1月29日 はとちえい自然ウォーク（高尾山山）※以後2回実施

- 27日～2月11日 第8回りんご植樹
- 18日 はっちえい自然トーク
- 2月1日～14日 りんごツアー
- 3月24日 奥会津エコハイク（只見町）
- 5月26日 通常総会（雙葉学園同窓会ホール）／講演会  
「山岳地における自然エネルギー発電の現状と課題」森武昭
- 6月8日 NPO法人認証
- 30日 第5回HAT-J全国集会（青森県・ウエルサンピア八戸）
- 7月24日～28日 国際交流青少年環境体験登山 in CHINA
- 8月2日～4日 行こう火の山守ろう自然－子ども自然環境体験in那須
- 9月2日 アジア環境の日（日の出山清掃登山）
- 10月7日 松本国際山岳自然環境会議2007（共催）
- 12月2日 芋煮会（秋川ふれあいランド）
- <清掃登山>全国各地・各支部
- 

## 2008年

- 1月26日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「デジカメで山を撮る」斉藤誠）
- 27日 はっちえい自然ウォーク（高川山）
- 2月13日 北九州環境賞表彰式（奨励賞受賞）

### 行こう火の山守ろう自然

東京及びその周辺地域の児童生徒を対象に、ハイキングと野外活動その他自然に関する実践と知識を深める環境教育の場。那須甲子少年自然の家を会場に、那須でのハイキングや様々な分野の専門家などによるお話、集団でのゲームや食事など様々なプログラムを取り入れている。

- 3月22日～23日 奥会津エコハイク（只見町）
- 5月25日 新緑クリーンハイク
- 26日 通常総会（プラザエフ）／  
講演会「変革期のプータン その人と自然」脇田道子
- 6月1日 田部井代表と登る環境体験登山（谷川岳）
- 7月30日～8月1日 行こう火の山守ろう自然－子ども自然環境体験in那須
- 8月16日～21日 国際交流青少年環境体験登山2008 in立山
- 27日 「山と歌、杜のうた声」  
（小淵沢、株式会社アルソアねむの樹トラスト）
- 9月20日～22日 第6回HAT-J全国集会（札幌）
- 10月29日～11月8日 りんご園現地視察
- 11月30日 国際交流青少年環境体験登山参加青少年交流会
- 12月7日 芋煮会（十里木 落合キャンプ場）

■この年、関西支部設立

■りんご5カ年計画スタート

<清掃登山>全国各地・各支部

## 2009年

- 1月24日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「決壊危機せまるヒマラヤイムジャ湖」山川陽一）
- 1月25日 新春山行（高水三山）
- 3月13日 「HAT-J多摩」多摩支部に
- 5月30日 通常総会（全水道会館）／  
講演会「山登りはなぜ体にいいのか」柏澄子
- 31日 新緑クリーンハイク（伊豆が岳）
- 7月29日～31日 行こう火の山守ろう自然－子ども自然環境体験in那須
- 8月22日 「山と歌、杜のうた声（入笠山）

- 9月6日 アジア一斉清掃登山（御嶽山）  
9月20日～22日 第7回HAT-J全国集会（奈良・洞川温泉）  
10月12日～25日 りんご園視察・収穫  
11月8日 芋煮会（奥多摩園）  
12月21日～25日 大人のための自然環境体験国際交流 in香港  
■多摩支部設立、岡山支部解散  
＜清掃登山＞全国各地・各支部
- 

## 2010年

- 1月23日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「遭難しないための山用品」笹原芳樹）  
24日 新春山行（高尾山）  
4月29日 クリーンハイク（大高取山）  
5月15日 通常総会（アースプラザ）／  
講演会「南アルプス北岳の自然今…未来」内藤順造  
7月28日～30日 行こう火の山守ろう自然－子ども自然環境体験in那須  
8月23日～28日 ユースアジア・YAMA・セッション2010（高尾山・富士山）  
9月14日 「田部井淳子さんとふれあいの森、散策」（小淵沢）  
10月23日～25日 第8回HAT-J全国集会（奥多摩園）  
26日～27日 りんご園視察  
11月7日 芋煮会（秋川園河川公園）

### 大人のための自然環境体験国際交流

国際交流青少年環境体験登山が1年おきに実施することになったことに伴い、会員を対象に海外のトレッキングやハイキングを楽しむとともに、現地の山岳団体、環境保護団体との交流をすすめる企画です。

- ルクラ焼却炉修理費支援募金
  - 山のマナーポスター作成・配布
- <清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2011年

- 1月14日 国際自然環境フォーラム－自然と子どもたち－  
(国立オリンピック記念青少年総合センター)
  - 22日 新春懇親会 (プラザエフ／講演「遭難しないために」黒川恵)
  - 23日 新春クリーンハイク (草戸山)
  - 4月29日 はっちえいウオーク里山歩き (奥多摩むかし道)
  - 5月7日 新緑ハイク (青梅丘陵)
  - 8日 通常総会 (アースプラザ)
  - 6月25日 東日本応援フォーラム「東北の自然と山を語る」  
(昭和女子大学)
  - 7月27日～29日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
  - 9月3日 創立20周年記念式典・祝賀会
  - 9月3日～4日 20周年記念山行 (富士山)
  - 11月19日 芋煮会 (飯能河原)
  - 20日 岳都松本「山岳フォーラム2011」参加
- 「ヒマラヤー変わり行く景観」写真展 (7月横浜市・9月記念式典会場)

### ユースアジア・YAMA・セッション

国際交流青少年環境体験登山を改変、発展させた新しい青少年対象の行事。登山や自然環境体験とともに、学ぶことを重要な柱としてプログラムを構成して開催。また、HAT-Jの山岳環境保護の諸活動を参加者にアピールすることにも力をおいている。

■ルクラ焼却炉およびルクラの学校への通路の整備

■東北応援プロジェクト

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2012年

- 1月21日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「日本山岳ガイド協会の成り立ちと昨年の東北支援  
について」磯野剛太）  
支部長会議
- 5月27日 支部長会議  
27日 通常総会（T's渋谷プラザ）  
28日～31日 大人の国際交流（韓国）<ソウル・チェジュ島>
- 6月9日～10日 全国集会（青森県・八戸市）
- 7月21日～23日 東北の高校生と富士山へ  
24日～26日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
- 10月3日 「山の日」ネットワーク東京会議参加
- 12月7日 東北応援の夕べ（浜離宮朝日ホール）
- 「ヒマラヤー変わり行く景観」写真展  
（7～8月大阪大学・9月立山カルデラ砂防博物館）
- 東北応援プロジェクト  
<清掃登山>全国各地・各支部

### 東北応援プロジェクト

3月11日の東日本大震災を受け、東北応援プロジェクトを立ち上げ長期にわたり東北を応援していくことを決め、6月25日の東日本応援フォーラム「東北の自然と山を語る」からスタート。ハイキングをはじめ様々な企画を展開。以後、被災者を対象にしたハイキングなどを継続的に実施。

---

## 2013年

- 1月20日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「二度目のエベレスト登頂」渡邊玉枝）
- 5月12日 通常総会（湯の山温泉希望荘）、支部長会議
- 4月27日～5月3日 アップルプロジェクト（りんご園訪問）
- 5月12日～13日 全国集会（三重県・湯の山温泉・御在所岳）
- 6月1日～2日 大ネパール展参加
- 7月24日～26日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
- 11月11日 芋煮会（秋川園河川公園）

■「ヒマラヤー変わり行く景観」写真展（9月千葉市）

■東北応援プロジェクト

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2014年

- 1月11日 ツリークライミング体験プログラム体験会
- 19日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「山に何を持って行く？」野口いづみ
- 3月28日～29日 山の日全国フォーラムブース設置パネル展示
- 5月24日 通常総会（アースプラザ／  
講演「最近の山用品と携帯トイレについて」笹原芳樹）
- 7月24日～26日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
- 11月22日～24日 全国集会／広島山岳平和祭（広島市）
- 12月1日 事務所移転（飯田橋→千駄ヶ谷）

■東北応援プロジェクト

<清掃登山>全国各地・各支部

\* 田部井代表辞任

---

## 2015年

- 1月11日 親子ツリークライミング体験会（東京・オリセン）
- 1月19日 新春懇親会（プラザエフ／  
講演「全国に広がるロングトレイル」中村建）
- 3月28日～29日 全国山の日フォーラムにブース設置
- 4月16日 はっちえいとーく  
（第1回「アルピニズムと死」山野井泰史著）継続実施
- 5月12日 通常総会（アースプラザ／  
講演「山岳救助隊の現場から」金邦夫）
- 7月5日 富士山ロングトレイルを歩こう（第1回）継続実施
- 7月24日～26日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
- 12月8日 ネパール震災復興応援  
ネパール現状報告会（日本山岳会会議室）

■ネパール大地震（山岳6団体による募金活動の取り組み）

■東北応援プロジェクト

<清掃登山>全国各地・各支部

---

## 2016年

- 2月13日～14日 全国集会（東京オリンピック記念青少年総合センター／  
講演「雷鳥から知る日本の山岳環境」小林篤）

### ネパール大地震救援募金

4月25日に発生したネパール大地震に際し、日本の主要な山岳6団体が共同して「ネパール大地震救援募金」を行い、2016年3月末までに27,942,390円が集まった。この募金は、ランタンプラン、MACFOD NEPALなどを通じて大震災救援にあてられた。このなかで、180万円が、HAT-Jを通じてSPCCが実施するルクラ焼却炉の移転・新設にあてられることになった。

- 4月29日～30日 ルクラ焼却炉募金贈呈式（マナスル登頂60周年記念式典にて）
- 5月21日 通常総会（プラザエフ／講演「今、東北を語る」渡部正勝）
- 22日～24日 沼尻ネイチャー夢カレッジ（新規事業 以後継続）
- 7月27日～29日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
- 8月6日 日ネ両国の関係強化に尽くしたとして  
海外在住ネパール人協会日本支部から表彰される
- 30日 会員懇談会（アースプラザ）
- 10月2日～3日 「山の日」制定記念植樹祭（富士吉田市）

■東北応援プロジェクト

<清掃登山>全国各地・各支部

## 2017年

- 1月21日 新春懇親会・新春自然観察ウォーク  
（皇居東御苑・アースプラザ）
- 1月21日 支部長会議（プラザエフ）
- 5月13日 通常総会（国立登山研修所）
- 13日～14日 全国集会（富山県・国立登山研修所）／  
講演「立山連峰の水河について」  
飯田肇（立山カルデラ博物館学芸課長）
- 7月22日～24日 沼尻ネイチャー夢カレッジ
- 27日～29日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須
- 11月22日～27日 日台韓アジア山岳自然環境会議・台湾玉山登山隊参加

### 沼尻ネイチャー夢カレッジ

東北応援プロジェクトの一環で、東北の児童生徒を対象にハイキングや各種交流プログラムを福島県の沼高原高原ロッジで実施。ただし、最終回となる2019年度は沼尻高原ロッジの閉鎖に伴い奥多摩で実施した。

8月30日 会員懇談会（アースプラザ）

12月7日～9日 エコプロ2017参加

■東北応援プロジェクト

<清掃登山> 全国各地・各支部

---

## 2018年

1月20日 新春懇親会（新宿御苑、プラザエフ）  
支部長会議（事務所）

5月12日 通常総会（アースプラザ）

7月22日～24日 沼尻ネイチャー夢カレッジ）

24日～26日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須

9月22日 会員懇談会（御嶽山）

22日～23日 全国集会（東京・御嶽山）

12月6日～8日 エコプロ2018参加（ビッグサイト）

21日 トイレプロジェクト（ケイタイトイレワークショップ）

■ネパールりんご園現地移管作業

■はっちえいウオーク・トーク

■東北応援プロジェクト

<清掃登山> [地域環境事業]（全国各地・各支部）

---

## 2019年

1月19日 新春懇親会  
（明治神宮、国立オリンピック記念青少年総合センター）

3月29日 トイレプロジェクト（上高地フィールドワーク）

5月12日 通常総会（アースプラザ／  
講演「一歩、一歩ありがとう～妻田部井淳子と歩いた道」  
田部井政伸）

- 6月29日～30日 全国集会（青森支部主管）八戸市・種差海岸  
7月1日～ HAT-J創立30周年記念募金開始  
7月24日～26日 行こう火の山守ろう自然子ども環境体験教室in那須  
7月28日～30日 子ども自然体験学校 奥多摩ネイチャー夢カレッジ  
9月18日 国際交流青少年自然環境体験登山懇談会  
(八王子大学セミナーハウス)  
12月5日～7日 エコプロ2019参加（ビッグサイト）  
10月2日～3日 「山の日」制定記念植樹祭（富士吉田市）
- はっちえいウォーク・トーク  
■東北応援プロジェクト
- <清掃登山>〔地域環境事業〕（全国各地・各支部）
- 

## 2020年

コロナウイルス感染症の蔓延で、国際交流青少年環境体験キャンプ、子ども環境体験教室in那須、新春 懇親会、エコプロ2020参加、はっちえいウォーク・ウォークなどを中止した。

- 1月19日 新春懇親会（小石川後楽園（涵徳亭））  
6月14日 通常総会（ボランティア活動センター／東京）  
10月18日 HAT-J創立30周年記念全国一斉清掃登山  
または25日
- 北海道支部：白川市民の森・青山
  - 青森支部：十和田湖畔・大川原
  - 山形支部：鳥海山鶴間池
  - 福島支部：安達太良連峰・鬼面山
  - 多摩支部：高川山
  - 東海支部：冠山（岐阜・福井）
  - 関西支部：高御位山（兵庫）
  - 首都圏：高尾山
- 31日 HAT-J事務所閉鎖（小金井市に移転）  
11月14日 日本勤労者山岳連盟創立60周年記念レセプションに出席

■トイレプロジェクト

■東北応援プロジェクト

<清掃登山>〔地域環境事業〕全国各地・各支部

---

## 2021年

コロナウイルス感染症蔓延の影響で、子ども環境体験教室in那須「なすかし雪遊び隊2021」、はっちえいトーク、同ウォークなどの活動をすべて中止した。

6月26日           HAT-J総会（京王プラザホテル）  
                    HAT-J30周年記念式典・祝賀会（京王プラザホテル）

9月30日           HAT-J解散

■トイレプロジェクト（缶バッチの作成など）

■HAT-J NEWS最終号を発行（No.121）

■HAT-J30周年記念誌の発行

■HAT-J NEWS全データを収録したDVDを作成

（作成：田上和儀）